

平成27年度 事業報告書

社会福祉法人当別長生会

【共通部門】

平成27年度は、当別長生会設立30周年記念式典を、平成27年11月28日(土)田西会館において、盛況に開催することができました。30周年を迎えることができたのは、役員及び評議員並びに行政及び関係者、利用者、職員等の多くの人々の支えにより事業が継続され、記念式典を開催することができたことを心から感謝申し上げます。当別長生会にとっては、次の30年に向かい新たな一步を踏み出す記念すべき1年となりました。

施設整備関係については、平成27年7月1日に長寿の郷短期入所生活介護の開設により、施設整備後、全事業がスタート致しました。

全事業がスタートしたことを区切りに、毎年の事業計画は策定されていますが、1年ごとの事業計画では実現できることは限られ、経営環境変化の激しい時代においては、行き当たりばったりの成り行き経営に陥る可能性があることから、継続性・安定性を確保し、自立した法人経営を目指すために、中期経営計画プラスワンビジョン(平成27年11月24日開催の第4回理事会承認、期間：平成27年～平成29年の3年間)を策定しました。

中期経営計画のなかでは、毎月1回の管理職会議等で、各管理職による経営参加意識の強化、管理職同志の意志疎通並びに連携と共通認識の強化をはかり、執行機能の充実や各事業所の管理、組織内部の調整等を行い、事業運営の実施に取り組んでまいりました。

また、職員の継続的な募集及び採用により、新入社員も多くなったことから、人材育成や利用者の安全確保とリスク管理等の向上を図っているところであります。

平成27年度の介護報酬改定については、全体で介護報酬2.27%マイナス改定と過去2番目に大きなマイナス改定率となりました。介護報酬2.27%マイナスの中には、処遇改善加算の1.65%が含まれており、実質の下げ幅についてはさらに大きく、マイナス改定の影響を少しでも減らすためには処遇改善の算定は必要であり、中でも加算率が高い加算区分を算定できるかが重要でありましたので、当法人はキャリアパスも含め職員に周知し、算定をしたところであります。

また、基本報酬の減算を補うために、要件の見直しにより取得しやすくなった加算や新設等で減収の補てんが期待できる加算もありました。人材確保が困難な昨今においては、人員の加配や専従等を求める要件は厳しい側面もあり、加算要件算定のための人件費等の支出と加算取得による収益のバランスを考慮した結果、短期的に減収するとしても、加算の要件は国の施策の方向性であり、出来る限り算定できる加算を積極的に取得するよう努力してまいりました。

人材確保の問題を解消する方法については、処遇改善を加算の取得にとどめるのではなく、職員の定着や確保を見据えた効果的なものを今後検討して、人が集まる職場を目指すには、どのような方法が望ましいかを、戦略的に考えているところであります。

事業計画の項目別検証

1、財政基盤の健全化

(1) 稼働実績

特別養護老人ホーム当別長寿園 50床（稼働率96.8%）

特別養護老人ホーム当別長寿園併設 短期入所生活介護 3床（稼働率65.9%）

養護老人ホーム長寿園 40床（稼働率92.5%）

居宅介護支援 ケアプランセンター結 35名／月（稼働率65.2%）

通所介護（介護予防含）デイサービスセンター結 15名／日（稼働率29.1%）

特別養護老人ホーム長寿の郷 30床（稼働率98.6%）

特別養護老人ホーム長寿の郷併設 短期入所生活介護 10床（稼働率14.2%）

- (2) 入居・入所判定指針に基づき、3ヵ月毎に入所判定委員会を開催し適切な入居業務を推進致しました。

また、当別町より高齢者保護における依頼として、経済的虐待、心理的虐待、ネグレクトによる高齢者虐待があるとのことで、急遽、特養当別長寿園で1名、養護長寿園で1名の入所受入れを致しました。

- (3) 施設整備による債務（平成27年度は利息分）は、適正に返済は出来たが、新規事業（居宅介護支援、デイサービス、長寿の郷短期入所）の推進が満足のいけるものでは御座いませんでした。今後、稼働率をあげるために施策等を講じてまいります。

- (4) 各事業の経理担当者は、新会計基準に則り、毎月の支出状況を翌月15日までに管理者に報告し、予算の推進を図りました。また、管理職会議を毎月1回開催し、事業運営の状況及び推進状況を把握し、経営参加意識の強化、管理職同志の意志疎通並びに連携と共通認識の強化を図りました。

2、人材育成と協働体制の構築

- (1) 現職員の専門知識の向上並びに新人からリーダー等、職務や経験年数に併せ目的別に法人全体で計35回43名の研修参加を致しました。研修参加者は、会議等の中で、研修報告や勉強会を部署ごとに行い、各事業所の全体会議では、他職種との共有を図りました。

- (2) 管理職を含め職員が目標達成に向けて実践するため、各部署での事業計画・事業予算の管理体制を設け、他部署との共有を図りながら業務推進を行いました。

3、職員確保の推進

職員確保のため、求人広告関係では、当別広報、福祉専門学校への求人広告、ハローワーク等のインターネット広告、ホームページでの広告を行いました。平成27年度の採用人数は、20名でしたが、退職者数15名と昨年度より1名多くの職員が退職されました。退職者の内訳は、ケアマネ1名、介護10名、看護2名、庶務1名、技能員1名であり、内7名は勤続年数1年未満の退職でございます。事業所ごとの定員は常に確保していたものの、介護

職の離職が目立ちます。全国的に仕事を辞めた理由としては、「職場の人間関係に問題があった」が最も多いことから、悩みを抱えた職員が孤立し、離職につながっているのではないかと考えられます。介護の仕事への定着を図るために、介護職員が仕事上の悩みなどを抱え込まずやりがいを感じながら働き続けることができる環境の整備が必要と考えます。

4、節約並びに省エネの推進

各事業所において、年度初めに事業計画・事業予算の説明会を開き、水道光熱費や消耗品等の節約について職員全員が認識を持ち、無駄のない事業運営を図ってまいりました。特に当別長寿園については、床下ピット内の配管等が老朽化していることもあり、毎日の水道量使用状況をチェックし管理職に報告、異常があった場合は早急に修繕を致しました。

5、ホームページの更新

平成27年7月1日に開設した特別養護老人ホーム長寿の郷併設の短期入所生活介護の事業内容を公開、事業経営の透明性を図るために、事業計画、決算書、事業報告、現況報告の開示、また、職員募集や事業情報の変更等その都度更新を行いました。

6、災害時の安全確保

施設整備後、初めて全事業所合同の自然災害訓練(地震想定)を平成27年9月30日に、職員37名、ご利用者92名が参加し、長生会防災計画に沿って行いました。訓練後は、防災教育として一連の訓練を振り返り、成果反省や班別の任務分担等役割の再確認を行いました。

7、借入金の状況

(1) 養護老人ホーム長寿園 設備資金借入金

① 独立行政法人福祉医療機構

ア 借入金額	61,400,000円
借入年月日	平成26年10月1日
借入条件	30年返済 利率0.05%
平成27年度返済額	利息 30,696円
残高	61,400,000円
イ 借入金額	232,500,000円
借入年月日	平成26年10月1日
借入条件	30年返済 利率1.35%
平成27年度返済額	利息 3,138,744円
残高	232,500,000円

(2) 特別養護老人ホーム長寿の郷 設備資金借入金

① 独立行政法人福祉医療機構

借入金額	260, 000, 000円
借入年月日	平成26年10月1日
借入条件	30年返済 利率1.45%
平成27年度返済額	利息 3, 769, 992円
残高	260, 000, 000円

(3) 養護老人ホーム長寿園及び特別養護老人ホーム長寿の郷 設備資金借入金

① 北洋銀行

借入金額	59, 000, 000円
借入年月日	平成26年12月25日
借入条件	20年返済 利率1.5%
平成27年度返済額	利息 889, 844円
残高	59, 000, 000円

法人の運営

1、役員

平成27年度に法人運営を担った役員は、(表―1)、(表―2)のとおりであります。

平成25年度に選任されました役員の任期が平成28年1月18日で満了となり、平成28年1月18日開催の第2回評議員会において新役員(表―2)が選任され、平成28年1月19日開催の第8回理事会で小野廣實理事が理事長に再任されました。

(表―1)

(敬称略)

役 職 名	氏 名	就 任 日	任期満了日
理 事 長	小 野 廣 實	平 成 2 6 年 1 月 1 9 日	平 成 2 8 年 1 月 1 8 日
理 事	山 下 義 則	平 成 2 6 年 1 月 1 9 日	平 成 2 8 年 1 月 1 8 日
理 事	下 段 寿 之	平 成 2 6 年 1 月 1 9 日	平 成 2 8 年 1 月 1 8 日
理 事	新 森 敏 幸	平 成 2 6 年 1 月 1 9 日	平 成 2 8 年 1 月 1 8 日
理 事	津 川 輝 雄	平 成 2 6 年 1 月 1 9 日	平 成 2 8 年 1 月 1 8 日
理 事	高 島 勇 一	平 成 2 6 年 1 月 1 9 日	平 成 2 8 年 1 月 1 8 日
理 事	目 黒 敏 弘	平 成 2 6 年 1 月 1 9 日	平 成 2 8 年 1 月 1 8 日
監 事	加 藤 利 三	平 成 2 6 年 1 月 1 9 日	平 成 2 8 年 1 月 1 8 日
監 事	並 川 晃 治	平 成 2 6 年 1 月 1 9 日	平 成 2 8 年 1 月 1 8 日

(表一2)

(敬称略)

役 職 名	氏 名	就 任 日	任期満了日
理 事 長	小 野 廣 實	平成28年1月19日	平成30年1月18日
理 事	山 下 義 則	平成28年1月19日	平成30年1月18日
理 事	下 段 寿 之	平成28年1月19日	平成30年1月18日
理 事	新 森 敏 幸	平成28年1月19日	平成30年1月18日
理 事	津 川 輝 雄	平成28年1月19日	平成30年1月18日
理 事	高 島 勇 一	平成28年1月19日	平成30年1月18日
理 事	目 黒 敏 弘	平成28年1月19日	平成30年1月18日
監 事	並 川 晃 治	平成28年1月19日	平成30年1月18日
監 事	安 藤 正	平成28年1月19日	平成30年1月18日

2、理事会

平成27年度における理事会の開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	理事	監事	
第1回理事会 平成27年5月23日	5	2	報告①平成26年度事業報告並びに平成26年度 決算報告について ②平成26年度第4四半期監事監査報告につ いて 議案①老人ホーム設置(長寿の郷短期入所生活 介護)認可申請書(案)の提出について ②指定居宅サービス事業者(長寿の郷短期 入所生活介護)指定許可申請書(案)の提 出について ③第1回評議員会提出議案について
第2回理事会 平成27年5月26日	6	2	報告①第1回評議員会の審議結果について
第3回理事会 平成27年10月7日	6	2	報告①平成27年度第1四半期監事監査報告につ いて ②第1四半期 実績報告について ③産業医の業務委託について ④平成27年度第1回及び第2回総務委員会 報告について 議案①社会福祉法人当別長生会設立30周年記 念式典日時等(案)について ②式典、祝賀会次第(案)について

			③招待者案内リスト(案)について ④式典、祝賀会予算(案)について
第4回理事会 平成27年11月24日	7	2	報告①平成27年度第2四半期監事監査報告について ②第2四半期 実績報告について 議案①プラスワンビジョンの構築(案)について ②設立30周年記念収支予算(案)について ③社会福祉法人当別長生会施設利用者所持金品預かり規程の一部改正(案)について
第5回理事会 平成27年12月22日	7	2	報告①社会福祉法人当別長生会設立30周年記念式典及び記念祝賀会の収支報告について 議案①自動車事故による車両の廃車手続きについて
第6回理事会 平成28年1月14日	6	2	報告①平成27年度第3四半期監事監査報告について ②第3四半期 実績報告について ③社会福祉法人当別長生会設立30周年記念式典及び記念祝賀会収支報告の訂正(案)について 議案①平成27年度第2回評議員会提出議案について
第7回理事会 平成28年1月18日	7	2	報告①第2回評議員会の審議結果について
第8回理事会 平成28年1月19日	7	2	議案①理事長の互選について 議案②理事長職務代理順位1位、第2位の指名について
第9回理事会 平成28年2月5日	7	2	議案①車両の購入について
第10回理事会 平成28年3月23日	6	2	議案①平成28年度事業計画(案)並びに平成28年度事業予算(案)について ②第3回評議員会提出議案について(案)
第11回理事会 平成28年3月28日	7	2	報告①第3回評議員会の審議結果について 議案①評議員の選任(案)について ②人事案件について

3、役員協議会

平成27年度における役員協議会の開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	理事	監事	
第1回役員協議会 平成27年11月28日	7	2	①役員構成について
第2回役員協議会 平成28年2月5日	7	2	①特別養護老人ホーム当別長寿園 地下配管設備について

4、総務委員会

平成27年度における総務委員会の開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	理事	監事	
第1回総務委員会 平成27年9月18日	3	1	①社会福祉法人当別長生会設立30周年記念式典日時等(案)について ②各式典次第(案)について ③案内リスト(案)について ④当日会費制にするかご招待制にするかの検討
第2回総務委員会 平成27年10月7日	3	1	①社会福祉法人当別長生会設立30周年記念式典日時の変更(案)について ②平成27年9月18日第1回総務委員会協議結果による式典、祝賀会次第の変更(案)について ③招待者案内リスト(案)について ④予算(案)について

5、監事監査

平成27年度における監事監査状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	監 事	監査結果・指摘事項
平成27年5月7日、8日	加藤・並川	指摘事項なし
平成27年7月29日、30日	加藤・並川	指摘事項なし
平成27年10月16日、17日	加藤・並川	指摘事項なし
平成28年1月12日、13日	加藤・並川	指摘事項なし

6、行政運営指導・監査

平成27年度における行政による運営指導・監査は次表のとおりであります。

指導・監査年月日	行政機関名(担当官)	法人臨席者	結果・指導事項
平成27年8月25日	石狩保健福祉事務所(江別保健所) 保健行政室企画総務課企画係 主査(健康増進)佐藤敦子 生活衛生課食品保健係 食品保健係長 佐藤恵子	佐々木 管理栄養士 阿部 管理栄養士 荒 栄養士	【特養・養護給食施設指導】 指導事項なし
平成28年3月8日	石狩振興局 保健環境部社会福祉課	書面審査	【書面指導結果】 指導事項なし

7、評議員

平成27年度における評議員は、次表のとおりであります。

(敬称略)

役 職 名	氏 名	就 任 日	任期満了日
評議員	五 十 嵐 潔	平成26年4月1日	平成28年3月31日
評議員	今 井 奈 美 子	平成26年4月1日	平成28年3月31日
評議員	臼 杵 英 男	平成26年4月1日	平成28年3月31日
評議員	大 澤 勉	平成26年4月1日	平成28年3月31日
評議員	大 友 芳 恵	平成26年4月1日	平成28年3月31日
評議員	榮 田 勲	平成26年4月1日	平成28年3月31日
評議員	小 林 初 美	平成26年4月1日	平成28年3月31日
評議員	鈴 木 桂 子	平成26年4月1日	平成28年3月31日
評議員	鈴 木 助 信	平成26年4月1日	平成28年3月31日
評議員	鈴 木 隆 一	平成26年4月1日	平成28年3月31日
評議員	野 口 和 之	平成26年4月1日	平成28年3月31日
評議員	袴 田 万 紀 子	平成26年4月1日	平成28年3月31日
評議員	藤 田 力	平成26年4月1日	平成28年3月31日
評議員	古 谷 陽 一	平成26年4月1日	平成28年3月31日
評議員	山 田 一 郎	平成26年4月1日	平成28年3月31日

8、評議員会

平成27年度における評議員会の開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	出席	欠席	
第1回評議員会 平成27年5月26日	15	0	報告①平成26年度事業報告並びに平成26年度 決算報告について

			②平成26年度第4四半期監事監査報告について
第2回評議員会 平成28年1月18日	13	2	議案①役員の選任について
第3回評議員会 平成28年3月28日	12	3	議案①平成28年度事業計画(案)並びに平成28年度事業予算(案)について

9、法人会計決算の概要

決算報告書(資金収支計算書第1号の1様式、事業区分資金収支内訳表第1号の3様式、事業活動計算書第2号の1様式、事業区分事業活動内訳表第2号の3様式、貸借対照表第3号の1様式、事業区分貸借対照表内訳表第3号の3様式、財務諸表に対する注記、財産目録)の概要は別冊とします。

【特別養護老人ホーム当別長寿園】

平成27年度に掲げた基本方針

- 1、ご利用者の人権・人格を尊重し、ご利用者が主体となる安心・快適な生活を援助します。

介護支援専門員を中心にご利用者の心身の変化を見逃さず、状況の確認から分析等、個々のアセスメントをチーム全体で実施、現状にあったケアの提供に結びつくように介護ケア計画を作成致しましたが、ご利用者の重度化、高齢化及びマンパワー不足も加わり、画一的なケアに留まり、自立的ケアには十分な関わりができませんでした。

当別町より高齢者保護における依頼として、経済的虐待、心理的虐待、ネグレクトによる高齢者虐待の判断により、急遽1名の措置入所の受入れを行い、早期に落ち着いた生活が送れるよう支援を致しました。

養護棟やユニット棟へは渡り廊下で行き来できる環境から、ご利用者の散歩等や他者同士の交流の機会がみられ、自然に行動範囲が広くなり、生活の中での機能訓練につながりましたが死角となるため、転倒等の事故の心配からご利用者への抑制に配慮しました。しかし、食堂や居室を中心とした場所での転倒転落等の介護事故が昨年より増件し、皆がいる場所、休む場所だからと過信したわけではなく、不意なご利用者の動きや環境周辺の観察、分析が不十分であったと反省します。

ご利用者の健康管理については、嘱託医との連携や定期回診、健康診断、毎日のバイタルチェック等により早期対応、受診の措置を実施致しました。また、インフルエンザやノロウイルスの時期には、早期に予防接種の実施や職員、外来者へのマスク、手洗い等の励行を行い、一人の発症もありませんでした。

食事は養護、ユニットの各栄養士との協同により法人全体での統一した献立を提供し、毎日の検食や毎月の給食運営会議において、献立内容や食事形態、最適な温度や食材、調理方法等を検討し、より美味しい食事の提供に努力致しました。また、季節や各祝日に合わせた行事食、誕生会食、目の前で握る寿司や趣向を変えたバイキング食、鍋物等、食の楽しみも提案、提供致しました。

ご利用者の重度化、高齢化に伴い行事の参加に消極的な方も増え、またご利用者の体力、体調を考慮し、行事は施設内での催しものや近場でのドライブ等を実施、歌や楽器演奏での訪問では養護、ユニットの入居者と合同で観覧し交流を図りました。

機能訓練指導員を中心に身体機能の維持向上を目的として、毎日のラジオ体操や音楽を取り入れた体操、道具を使用した訓練を実施、また少人数及び個別的に楽しみを取り入れた音楽療法や逆デイでの作品作り、ゲーム会、園芸、おやつ作り等を実施致しました。

- 2、職員個々が技術・知識向上を図り、専門職としての能力開発に取り組む指導・育成を組織全体で実施し、人材の育成、確保に努めます。

北海道社会福祉協議会等主催の研修会に参加し、研修等で学んだ情報はミーティング

や会議において報告、資料は閲覧しやすいよう介護室に設置し、研修に参加していない職員へ情報共有を行い、専門的意識の高揚を図りました。

また、現場で活用する内容については企業や専門の講師を招いて勉強会を開催、他事業所主催の勉強会にも参加し、職員間の交流や情報共有を図りました。

3、地域福祉の拠点として、地域住民及び介護サービス事業者等との交流・連携を進め地域に開かれた施設運営を目指します。

法人施設整備に伴い、中止としていた夏祭りを2年ぶりに開催、施設前のスペースを利用してステージや出店場所、プログラム等を見直し、ご利用者、ご家族、地域の方々との交流及び法人、施設を理解してもらう、よい機会となりました。

誕生会やその他、イベントには地域の楽器演奏者や歌、踊りのグループ等への訪問依頼、少人数レクの「逆デイ」活動をとおして、社会資源であるボランティア団体「あったかサポーター」を活用し、5年目を迎えた今年度は延47名の参加を頂きました。

地域の小、中、高等学校からは交流及び職場体験や北海道医療大学の施設学習等において、積極的な受け入れを行い施設や高齢者福祉の理解、ご利用者との交流行事を実施致しました。また、町内会の清掃活動に職員が参加し、地域との交流を図りました。

事業状況

1、職員配置状況(平成28年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
施 設 課 長 (施設長)	1	0	1	-
生活相談員	1	0	1	-
介護支援専門員	1	0	1	-
嘱 託 医	0	1	1	委託契約
看 護 職 員	3	0	3	-
介 護 職 員	14	5	19	介護福祉士15名
管理栄養士	1	0	1	-
機能訓練指導員	0	1	1	特別養護長寿の郷、 デイサービス結 兼務
事 務 員	2	0	2	内1名総務職員兼務
技 能 員	0	1	1	-
リネン担 当	0	1	1	-
合 計	23	9	32	-

2、 職員の勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
看護職員	A	7時30分	16時30分	12時30分から1時間
	B	8時00分	17時00分	12時30分から1時間
	C	8時30分	17時30分	12時30分から1時間
介護職員	A	7時30分	16時30分	11時30分から1時間
	B	9時00分	18時00分	12時30分から1時間
	C	10時00分	19時00分	13時00分から1時間
	D	17時30分	翌9時30分	①23時00分から3時間
				②0時00分から3時間
				③2時30分から3時間
管理栄養士	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

3、 施設利用者の状況（平成28年3月31日現在）

平成27年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(15)のとおりであります。

(1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢はそれぞれ90歳と98歳です。

また、平均年齢は84.3歳です。

(単位:人)

	～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	計
男性	1	3	2	4	1	1	0	12
女性	1	2	4	5	11	12	3	38
計	2	5	6	9	12	13	3	50

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	0	0	0	5	7	12
女性	1	1	3	17	16	38
計	1	1	3	22	23	50

(3) 認知の分類

(単位:人)

ランク	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	計
男性	0	0	0	4	5	3	0	12
女性	0	0	3	13	7	15	0	38
計	0	0	3	17	12	18	0	50

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による。

(4) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	千歳市	三笠市	計
男性	9	2	1	0	12
女性	34	3	0	1	38
計	43	5	1	1	50

(5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	杖	歩行器	車椅子(介助)	車椅子(自走)	計
男性	0	1	1	9	1	12
女性	4	2	0	23	9	38
計	4	3	1	32	10	50

(6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	おむつ	紙パンツ	計
男性	0	8	4	12
女性	5	17	16	38
計	5	25	20	50

※ 夜間時は、尿瓶1名が使用。日中紙パンツのうち4名は夜間時おむつ使用となる。

(7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	特浴	計
男性	0	3	5	4	12
女性	0	11	16	11	38
計	0	14	21	15	50

※ 自立、一部介助、全介助は一般浴。

(8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	経管摂取	計
男性	5	5	2	0	12
女性	19	10	7	2	38
計	24	15	9	2	50

(9) 衣服着脱介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	0	5	7	12
女性	6	6	26	38
計	6	11	33	50

(10) 医療機関受診状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	1	1	2	8	4	4	2	4	3	3	5	4	41
女性	6	7	10	4	5	16	9	9	12	17	21	14	130
計	7	8	12	12	9	20	11	13	15	20	26	18	171

(11) 入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	0	2	0	3	1	0	1	0	0	1	2	1	11
女性	0	2	2	4	0	1	0	5	2	1	2	1	20
計	0	4	2	7	1	1	1	5	2	2	4	2	31

(12) 健康診断・インフルエンザ予防接種

健康診断日	インフルエンザ予防接種日
平成27年 5月 1日～	平成27年11月23日
平成27年 8月 3日～	平成27年12月15日
平成27年11月 2日～	-
平成28年 2月 1日～	-

(13) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	47	50	50	49	49	50	50	51	50	51	50	51
月中入所	3	0	0	1	2	1	1	0	1	0	1	0
月中退所	0	0	1	1	1	1	0	1	0	1	0	1
(内)月中死亡	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
月末在籍数	50	50	49	49	50	50	51	50	51	50	51	50

(14) 年度内入所者の状況

入所年月日	性別	年齢	要介護度	入所経路
平成27年 4月10日	男	80	4	医療機関
平成27年 4月15日	男	68	4	医療機関
平成27年 4月30日	女	90	4	老人保健施設
平成27年 7月 3日	女	88	4	医療機関
平成27年 8月13日	男	78	3	老人保健施設
平成27年 8月25日	女	81	2	在宅
平成27年 9月 2日	男	73	4	在宅
平成27年10月20日	女	87	4	老人保健施設
平成27年12月10日	女	82	4	老人保健施設
平成28年 2月 5日	女	94	3	老人保健施設

(15) 年度内退所者の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	退所理由
平成27年 6月21日	女	82	4	長期入院
平成27年 7月11日	男	93	4	死去
平成27年 8月24日	男	93	5	長期入院
平成27年 9月25日	女	86	4	長期入院
平成27年11月30日	女	100	5	長期入院
平成28年 1月22日	女	93	4	死去
平成28年 3月 4日	女	85	5	長期入院

4、短期入所生活介護事業報告

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	7	8	8	9	9	8	8	7	6	6	6	8	90
延日数	64	58	60	63	75	57	55	56	54	37	66	79	724

5、家族等の面会状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	119	138	106	119	118	112	102	103	88	96	79	98	1278
来訪者数	156	202	146	170	184	159	145	156	150	172	110	139	1889

※ 面会簿より集計

6、介護事故件数(ヒヤリ件数含)

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒	5	2	3	2	0	2	1	0	1	0	2	0	18
転落	1	2	0	1	0	1	2	2	2	1	4	1	17
離園	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
その他	2	2	0	1	2	5	0	0	1	0	2	0	15
計	8	6	3	4	3	8	3	3	4	1	8	1	52

7、苦情等の状況について

年月日	内 容	改善策
平成27年8月18日	面会時、職員の態度が悪く、不快な思いをした。	当該施設職員への注意、並びに職員全体での接遇マナーの再教育の実施。
平成28年1月12日	外泊予定の時間に迎えに来たが、職員に周知がされておらず就寝していた為、外泊中止となった。	情報周知用のノートに記載したうえで、外出許可書を作成し、相談員、看護、介護での押印により把握をする。
平成28年2月24日	母親の着ていた衣類が毛玉で古いものだった。 食後の食べこぼしで車椅子が汚い。	衣類整理時、古いものや毛玉、破れた衣類については家族へ確認する。 食後には、車椅子を確認し汚れがある際は、清掃を行う。

8、施設入所申込状況

(1) 施設入所判定委員会

開催年月日	出席者数
平成27年 5月28日	10名
平成27年 8月27日	8名
平成27年11月26日	8名
平成28年 2月25日	9名

(2) 施設入所申込数

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男 性	7	4	8	5	4	28
女 性	15	12	7	6	4	44
計	22	16	15	11	8	72

9、実習生等の受入状況

学校名	受入人数	日数
北海道医療大学	3	12
北海道医療大学(歯学部)	24	13

10、ボランティア受入状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件 数	7	6	2	3	2	1	1	3	4	2	2	8	41
人 数	22	30	28	16	9	5	1	7	22	8	6	16	170

11、避難訓練実施状況

実施日	参加人数
平成27年 8月 6日	52名
平成27年 9月30日	59名
平成27年10月 7日	55名

※ 平成27年8月6日に消火訓練15名参加

12、研修参加状況

別紙1に掲載

13、行事等の実施状況

別紙2に掲載

【養護老人ホーム長寿園】

平成27年度に掲げた基本方針

1、住み慣れた地域で穏やかな生活が送れるように支援いたします。

平成26年度は、施設の改修工事が行われ集団から個室へと移り、自分の生活を見つめなおす1年だった為、外出等が自由に出来ずにいました。平成27年度はそれを踏まえ個室から集団へ意識を取り戻し少しでも以前の生活が送れるよう支援してまいりました。

落ち着いた生活、役割の持てる生活環境づくりに今後も努めてまいります。

2、高齢者、重度化など心身の状況の変化に伴い、職員も専門職としてのプライドと役割をはたせるように人材育成や確保に努めます。

入所者の状況にあわせたカンファレンスや職員勉強会を行い、認知症のみならず精神疾患や虐待など様々な状況に対応できる職員の勉強会を開催し、職員一人ひとりが入所者一人ひとりの状況把握に努めてまいりました。また、勉強会の回数を重ねてきましたが来年度も引続き、入所者の状況に合わせた職員の勉強会や研修等に参加し、情報共有等を図り養護職員一丸となり取り組んでまいります。

3、入所者自身の個性、役割などメリハリのある生活を取り戻す為の支援計画や活動をしていきます。

入所者一人ひとりとお話する機会を今まで以上に持ち、入所者と一緒に支援計画を立て、または、入所者と一緒に取り組むことが出来る行事や季節感のあるおやつ提供等を取り入れ、メリハリのある生活環境作りを行ってまいりました。来年度も継続し、行ってまいります。

4、新施設の設備に伴い、今後も入所者本位でありながら節約年の継続を一丸となって取り組みます。

全職員へ節水・節電等全てのことについて常に意識し取り組みました。

事業状況

1、職員配置状況(平成28年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
施設課長 (施設長)	1	0	1	-
生活相談員	2	0	2	-
嘱託医	0	1	1	委託契約

支援員	4	5	9	介護福祉士5名
栄養士	1	0	1	-
庶務係	1	0	1	-
技能員	0	1	1	-
合 計	9	7	16	-

2、職員勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
看護職員	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
支援員	A	7時30分	16時30分	11時30分から1時間
	B	9時00分	18時00分	12時30分から1時間
	C	10時00分	19時00分	
	D	17時30分	翌9時30分	21時30分から8時間
栄養	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

3、施設利用者の状況(平成28年3月31日現在)

平成27年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(15)の通りであります。

(1) 入所者の性別・年齢別の状況

男性、女性の入所者最高齢は男性90歳、女性は103歳です。

また、平均年齢は85.9歳です。

(単位:人)

	～65歳	65～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	96歳～	計
男 性	0	0	1	2	2	2	0	0	7
女 性	0	0	2	1	10	9	4	2	28
計	0	0	3	3	12	11	4	2	35

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	自 立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男 性	2	0	0	2	2	1	0	0	7
女 性	8	2	2	8	5	2	1	0	28
計	10	2	2	10	7	3	1	0	35

(3) 認知の分布

(単位:人)

	自 立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	計
男 性	2	0	1	2	2	0	0	0	7
女 性	9	5	5	7	2	0	0	0	28
計	11	5	6	9	4	0	0	0	35

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

(4) 措置機関先の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	江別市	剣淵町	北斗市	新篠津	恵庭市	小樽市	占冠村	計
男性	2	1	2	1	0	1	0	0	0	7
女性	4	12	8	0	1	0	1	1	1	28
計	6	13	10	1	1	1	1	1	1	35

(5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自 立	杖	歩行器	車椅子	計
男 性	5	1	1	0	7
女 性	16	3	5	4	28
計	21	4	6	4	35

(6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自 立	パットのみ	ポータブル	紙パンツのみ	併 用	計
男 性	5	0	0	1	1	7
女 性	15	5	0	2	6	28
計	20	5	0	3	7	35

(7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	自 立	一部介助	全介助	計
男 性	2	2	3	7
女 性	14	10	4	28
計	16	12	7	35

(8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	計
男 性	7	0	7
女 性	26	2	28
計	33	2	35

(9) 衣服着脱介助状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男 性	4	2	1	7
女 性	22	4	2	28
計	26	6	3	35

(10) 医療機関受診状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男 性	5	6	5	4	7	1	3	4	4	3	7	10	59
女 性	42	24	21	32	27	24	27	17	15	23	21	33	306
計	47	30	26	36	34	25	30	21	19	26	28	43	365

(11) 入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男 性	0	1	2	2	1	0	0	0	0	0	0	1	7
女 性	3	4	4	2	2	3	4	5	3	3	3	1	37
計	3	5	6	4	3	3	4	5	3	3	3	2	44

(12) 健康診断・インフルエンザ予防接種

健康診断	インフルエンザ予防接種日
平成27年 4月1日～平成27年 4月9日	平成27年11月26日
平成27年10月1日～平成27年10月9日	平成27年12月17日

(13) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	37	38	38	38	37	37	36	37	37	38	36	36
月中入所	1	1	0	0	0	0	1	2	2	0	0	1
月中退所	0	1	0	1	0	1	0	2	1	2	0	2
(内)月中死亡	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1
月末在籍数	38	38	38	37	37	36	37	37	38	36	36	35

(14) 年度内入所者の状況

入所年月日	性 別	年 齢	要介護度	入所経路
平成27年 4月17日	女	85歳	要介護2	江別市
平成27年 5月 7日	女	87歳	要支援2	札幌北区
平成27年10月13日	女	65歳	要介護1	当別町

平成27年11月24日	女	85歳	要支援2	札幌東区
平成27年11月26日	女	75歳	要介護1	江別市
平成27年12月10日	女	84歳	要介護1	札幌西区
平成27年12月14日	男	78歳	要介護1	札幌清田区
平成28年 3月 3日	女	84歳	要介護1	江別市

(15) 年内退所者の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	措置実施機関	退所理由
平成27年 5月31日	女	87歳	要介護1	札幌北区	在宅
平成27年 7月19日	男	80歳	要介護2	厚岸町	入院先死亡
平成27年 9月25日	女	93歳	要介護5	江別市	長期入院
平成27年11月15日	女	88歳	自立	札幌手稲区	入院先死亡
平成27年11月17日	女	65歳	要介護1	当別町	在宅
平成27年12月17日	女	93歳	要介護1	当別町	在宅
平成28年 1月 3日	女	98歳	要介護2	江別市	入院先死亡
平成28年 1月 8日	女	78歳	要介護4	札幌市北区	長期入院
平成28年 3月 3日	女	78歳	要介護1	札幌清田区	長期入院
平成28年 3月11日	女	97歳	要介護2	札幌市白石区	長期入院

4. 家族等の面会状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件 数	31	45	36	39	61	44	33	42	42	32	23	35	463
来訪者数	46	50	50	44	75	49	43	56	60	38	32	40	583

※ 面会簿より集計

5. 事故件数

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	4

6. ボランティア受入れ状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件 数	3	3	4	1	0	1	2	2	0	0	1	2	19
人 数	14	12	38	4	0	2	12	7	0	10	10	4	113

7. 苦情の状況

平成27年度苦情件数はありません。

8、防災訓練実施状況

開催年月日	参加者人数
平成27年9月16日	36名
平成27年9月30日	26名
平成28年3月17日	33名

9、職員勉強会状況

実施日	参加人数	テーマ
平成27年3月 9日	10名	失禁と適切なパットの種類等
平成27年7月13日	10名	脱水予防

10、行事等の実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	4	5	7	7	4	4	4	6	6	5	6	8	66
人数	142	50	167	92	79	111	107	142	76	176	103	200	1445

11、研修参加状況

別紙1に掲載

12、行事等の状況

別紙2に掲載

【居宅介護支援事業所 ケアプランセンター結】

平成27年度に掲げた基本方針

- 1、ご利用者の人権・人格を尊重し、その人の持っている能力に応じた自立に向けて、ご利用者が主体となる安心した生活を支援致します。
- 2、高齢者福祉の専門職として、職員個々がケアの技術・知識の向上を図り、更に職員間の指導・育成と職員全員の能力開発等、組織全体での人材の育成に努める。
- 3、地域の福祉の拠点となるよう、地域住民との交流・連携を図り、更にボランティア、福祉専門学校等の実習受入れを積極的に行い、地域社会との交流を図る。

(総括)

平成27年度は、高齢者ケアの方向性を考え、認知症高齢者の増加への対応、多様化する高齢者の生活を尊重するという観点から、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、その人らしい自立した日常生活を送ることが出来る様に、その人の生活全体を包括的・継続的に支援する事を主眼に取り組みを行いました。

当事業所のセールスポイントである、複数事業所を運営する横断的組織の長所を活かし身寄りのない独居高齢者等の生活支援、それに伴い各関係機関及び地域住民との連絡調整の窓口機能としての役割を発揮致しました。

また、地域住民に対して事業所の周知方法として、各自治会長宅への挨拶訪問、各戸へリーフレットのポスティングを行い、幅広く事業所の周知を図りました。

今後も引き続き、地域住民に対して事業所の更なる周知、相談機能の充実、ケアマネジメント技術向上、急を要する相談への対応を心掛け「ご利用者が安心できる事業所」を目指していきます。

事業状況

1、職員配置状況(平成28年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	計	備 考
所 長	1	1	長寿の郷施設課長、デイサービス所長兼務
介護支援専門員	1	1	-
合 計	2	2	-

2、職員勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
介護支援専門員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

3、居宅介護支援事業所利用者の状況(平成28年3月31日現在)

平成27年度末における利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(5)のとおりであります。

(1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢はそれぞれ96歳と102歳です。

また、平均年齢は82, 4歳です。

(単位:人)

	～65歳	66～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91歳以上	計
男 性	1	1	0	2	3	3	1	11
女 性	1	0	3	7	10	8	3	32
計	2	1	3	9	13	11	4	43

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護5	計
男 性	2	1	3	4	1	0	11
女 性	1	2	22	4	2	1	32
計	3	3	25	8	3	1	43

(3) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	新篠津村	江別市	札幌市	砂川市	旭川市	計
男 性	9	1	1	0	0	0	11
女 性	19	0	3	8	1	1	32
計	28	1	4	8	1	1	43

(4) 地域別一覧

(単位:人)

	当別	太美	計
男 性	3	8	11
女 性	9	23	32
計	12	31	43

(5) 利用者契約件数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予 防	2	2	2	2	2	3	3	4	4	4	6	6	40
介 護	14	14	18	18	19	22	24	26	26	32	34	37	284
計	16	16	20	20	21	25	27	30	30	36	40	43	324

4、事故件数

事故は御座いません。

5、 苦情等の状況

平成27年度苦情件数は御座いません。

6、 地域社会との交流

12の自治会を対象に会長宅への挨拶訪問を実施し、事業所周知のための回覧板を依頼しています。

また、高齢者クラブ会員に対し、介護保険に関する勉強会を実施しています。

7、 避難訓練実施状況

実施日	参加人数
平成27年 9月30日	1名
平成28年 3月17日	1名

8、 研修参加状況

別紙1に掲載

9、 行事等の状況

別紙2に掲載

【デイサービスセンター結】

平成27年度に掲げた基本方針

- 1、ご利用者の人権・人格を尊重し、その人の持っている能力に応じた自立に向けて、ご利用者が主体となる安心した生活を支援致します。
- 2、高齢者福祉の専門職として、職員個々がケアの技術・知識の向上を図り、更に職員間の指導・育成と職員全員の能力開発等、組織全体での人材の育成に努める。
- 3、地域の福祉の拠点となるよう、地域住民との交流・連携を図り、更にボランティア、福祉専門学校等の実習受入れを積極的に行い、地域社会との交流を図る。

(総括)

平成27年度は、稼働率の低迷が続きましたが、年度末にかけ徐々に稼働率の向上を図ることができました。地域住民に対し、事業所の存在も浸透しつつあると実感しています。

ここ最近の新規利用希望者の傾向を見ると、あらゆる症状の認知症を抱えていらっしゃるお客様を筆頭に、大規模事業所には馴染むことが出来ない、また、ゆとりを持ったデイサービスを希望するお客様からの問い合わせが多いように感じます。デイサービスセンター結が更にお客様に求められる資源となるために、私たちがしていかなければならないことは何なのであろうか。それは、個性ある認知症を抱えていようと「その人らしさ」を失わずに利用することができるデイサービスであると思います。その実現に向け、職員誰もが認知症に対して十分な知識を持ち、その知識をいかんなく発揮することができ、また小規模デイサービスだからこそ出来るアクティビティレクリエーションを探究する必要があります。常日頃の会話から、お客様の要望を引き出すことができるデイサービスをめざしていく所存であります。

事業状況

1、職員配置状況(平成28年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
所 長	1	0	1	特別養護老人ホーム長寿の郷施設課長、 居宅介護支援事業所所長兼務
生活相談員	1	0	1	-
看護職員	0	1	1	-
機能訓練指導員	0	1	1	-
介護職員	1	1	2	-
合 計	3	3	6	-

2、職員勤務体制及び勤務時間

職 種	始業時間	終業時間	休憩時間
生活相談員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
看護職員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
機能訓練指導員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
介護職員	8時30分	17時30分	① 11時30分から1時間 ② 12時30分から1時間

3、デイサービス利用者の状況(平成28年3月31日現在)

平成27年度末におけるデイ利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(10)のとおりであります。

(1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢はそれぞれ92歳と84歳です。

また、平均年齢は83, 4歳です。

(単位:人)

	66～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	96歳～	計
男 性	0	0	1	3	1	1	0	6
女 性	1	0	1	8	2	3	0	15
計	1	0	2	11	3	4	0	21

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要支援1	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男 性	1	3	1	1	0	0	6
女 性	0	10	4	0	1	0	15
計	1	13	5	1	1	0	21

(3) 認知の分類

(単位:人)

	自 立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	計
男 性	1	0	4	1	0	0	0	0	6
女 性	5	0	10	0	0	0	0	0	15
計	6	0	14	1	0	0	0	0	21

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

(4) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	石狩市	札幌市	江別市	留萌市	計
男 性	5	0	1	0	0	6
女 性	10	1	1	2	1	15
計	15	1	2	2	1	21

(5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	杖	歩行器	車椅子	計
男 性	5	0	0	1	6
女 性	5	5	2	3	15
計	10	5	2	4	21

(6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	紙パンツ	計
男 性	4	2	6
女 性	12	3	15
計	16	5	21

(7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	入浴利用なし	計
男 性	1	3	1	1	6
女 性	1	10	1	3	15
計	2	13	2	4	21

(8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	計
男 性	6	0	6
女 性	15	0	15
計	21	0	21

(9) 衣服着脱介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男 性	5	1	0	6
女 性	12	3	0	15
計	17	4	0	21

(10) 延べ利用者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男 性	28	24	30	28	27	14	14	18	24	25	21	34	287
女 性	59	58	63	51	56	49	64	56	70	69	72	108	775
計	87	82	93	79	83	63	78	74	94	94	93	142	1062

4、機能回復訓練の状況

歩行訓練、リハビリ体操、嚥下体操を毎日実施しています。

5、事故件数

事故は御座いません。

6、苦情等の状況

平成27年度苦情件数はありません。

7、地域社会との交流

高齢者クラブ会員に対し、介護保険に関する勉強会を実施しています。

8、職員勉強会状況

定例で月1回、処遇に関する勉強会を実施しています。

9、避難訓練実施状況

実施日	参加人数
平成27年 9月30日	6名
平成28年 3月17日	8名

10、研修参加状況

別紙1に掲載

11、行事等の状況

別紙2に掲載

【特別養護老人ホーム長寿の郷】

平成27年度に掲げた基本方針

- 1、ご利用者の人権・人格を尊重し、ご利用者が主体となる安心・快適な生活を援助する。
- 2、職員個々が自己啓発をし、専門職としてだけでなく、社会におけるマナー等を含め、職員全員での取り組む指導・育成を実施し、人材の育成、確保に努める。
- 3、施設と地域社会との交流・連携を進め、地域に開かれた施設として、又、地域の社会資源を積極的に活用し生活の中に地域社会との関わりを取り入れることを目標とする。

(総括)

平成27年6月16日に指定短期入所生活介護事業所として北海道知事より認可を受け、長寿の郷開設から遅れること5ヶ月、平成27年7月1日に長寿の郷併設短期入所生活介護事業所の開設に至りました。入所(定員30名)、短期(定員10名)の施設整備が全て完了し介護職員総数は18名となりました。

施設介護に於いては、「家庭的な雰囲気(施設)」という言葉が飛び交った時期があります。しかし、その「的」とはどういう意味なのかということを探求した一年でした。

施設で暮らすことの意味は、求められる社会資源として、障害や病気等の理由で自宅での生活が難しくなった高齢者の個性ある生活が保障されるということであり、そこに多くの職員の個性もかけ合わさり、多様な人間関係や地域関係が交差し合うということでもあります。そんな個性的な生活の集合体が施設なのであり、施設は家庭にはなり得ませんが「私」が暮らす空間へなっていくのだと思います。その個人の空間(居場所)がある安心感が生まれることが家庭とは違う場所での「家庭的な生活」なのであろうということを職員相互で確認をし合いながら基盤を構築致しました。

「家族を看るのは家族」という日本の文化のなかに於いて、家族も「自分が看なければならぬはずの親を他人に看てもらう」ことへの抵抗で新たな負担を感じている方もいらっしゃるのではないかということを認識し、本人、家族の思いに寄り添うことが出来る様、スタッフ一同、今後も懸命に努力を重ね地域の社会資源として成長して参る所存です。

事業状況

1、職員配置状況(平成28年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
施設課長 (施設長)	1	0	1	居宅介護支援事業所所長、デイサービス所長兼務
生活相談員	1	0	1	-
介護支援専門員	1	0	1	-
嘱託医	0	1	1	委託契約
看護職員	2	1	3	-

機能訓練指導員	0	1	1	-
介護職員	10	8	18	介護福祉士11名
管理栄養士	1	0	1	-
庶務係	1	0	1	-
合 計	17	11	28	-

2、職員の勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
看護職員	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
介護職員	A	7時30分	16時30分	11時00分から1時間
	B	9時30分	18時30分	12時30分から1時間
	C	11時00分	20時00分	16時30分から1時間
	D	12時00分	21時00分	16時30分から1時間
	E	18時00分	翌10時00分	① 22時00分から3時間
				② 1時00分から3時間
管理栄養士	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

3、施設利用者の状況(平成28年3月31日現在)

平成27年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(14)のとおりであります。

(1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢はそれぞれ95歳と100歳です。

また、平均年齢は87.6歳です。

(単位:人)

	60～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	96歳～	計
男 性	0	0	0	1	2	1	0	4
女 性	1	1	1	4	10	5	4	26
計	1	1	1	5	12	6	4	30

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男 性	1	0	1	2	0	4
女 性	3	6	10	3	4	26
計	4	6	11	5	4	30

(3) 認知の分類

(単位:人)

	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	計
男 性	0	0	0	2	2	0	0	4
女 性	0	2	6	8	9	1	0	26
計	0	2	6	10	11	1	0	30

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

(4) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	石狩市	江別市	小樽市	中標津町	計
男 性	1	1	0	1	0	1	4
女 性	16	3	2	3	1	1	26
計	17	4	2	4	1	2	30

(5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	歩行器	車椅子(介助)	車椅子(自走)	計
男 性	1	0	1	2	4
女 性	12	2	9	3	26
計	13	2	10	5	30

(6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	おむつ	紙パンツ	計
男 性	1	0	3	4
女 性	3	2	21	26
計	4	2	24	30

※ 夜間時は、ポータブルトイレ1名が使用。日中紙パンツの2名は、夜間時おむつ使用となる。

(7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	一部介助	特浴	計
男 性	2	2	4
女 性	16	10	26
計	18	12	30

(8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	介助	計
男 性	4	0	4
女 性	25	1	26
計	29	1	30

(9) 衣服着脱介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	計
男 性	2	2	4
女 性	11	15	26
計	13	17	30

(10) 医療機関受診状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男 性	3	7	6	10	2	3	8	6	5	7	7	4	68
女 性	4	3	10	10	6	12	23	9	13	8	9	9	116
計	7	10	16	20	8	15	31	15	18	15	16	13	184

(11) 入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男 性	2	0	0	2	0	0	0	1	2	1	0	0	8
女 性	0	1	1	1	3	0	0	0	0	0	0	1	7
計	2	1	1	3	3	0	0	1	2	1	0	1	15

(12) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	27	30	29	30	29	30	29	30	29	30	29	30
月中入所	3	0	1	0	1	0	1	0	1	0	2	0
月中退所	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	1	0
(内)月中死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
月末在籍数	30	29	30	29	30	29	30	29	30	29	30	30

(13) 年度内入所者の状況

入所年月日	性別	年齢	要介護度	入所経路
平成27年 4月 2日	男	85	4	老人保健施設
平成27年 4月10日	女	85	4	医療機関
平成27年 4月15日	男	89	4	特 養
平成27年 6月 4日	女	77	3	自 宅
平成27年 8月14日	女	97	5	有料老人ホーム
平成27年10月 7日	女	92	3	自 宅
平成27年12月17日	女	90	4	高齢者住宅
平成28年 2月 4日	女	82	3	自 宅
平成28年 2月22日	女	81	5	有料老人ホーム

(14) 年度内退所の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	退所理由
平成27年 5月17日	男	85	4	長期入院
平成27年 7月14日	女	77	4	長期入院
平成27年 9月11日	女	84	2	長期入院
平成27年11月30日	男	94	1	長期入院
平成28年 1月18日	男	93	2	長期入院
平成28年 2月 6日	男	83	3	死 去

4、短期入所生活介護実績報告

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数				4	4	6	8	9	5	4	5	5	50
延日数				22	53	53	103	98	65	51	31	44	520

5、機能回復訓練の状況

機能訓練内容	開催日	参加人数
ラジオ体操	毎 日	1日平均20名
リハビリ体操	毎 日	1日平均20名

6、家族等の面会状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件 数	136	126	108	104	114	123	129	99	111	101	86	77	1314
来訪者数	198	148	163	149	179	171	187	128	155	145	98	103	1824

※ 面会簿より集計

7、介護事故件数

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転落・転倒	0	2	1	8	3	1	7	6	4	9	2	3	46
誤 薬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
その他	0	0	1	8	1	1	1	0	1	2	1	4	20
計	0	2	2	16	4	2	8	6	5	11	4	7	67

※ その他の内容は、服薬忘れ・離所・補聴器水没。

8、苦情等の状況

平成27年度苦情件数は4件です。

9、施設入所申込状況

(1) 施設入居判定委員会

開催年月日	出席者数
平成27年 5月28日	10名
平成27年 8月27日	11名
平成27年11月26日	10名
平成28年 2月25日	9名

(2) 施設入所申込数

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男 性	0	0	2	1	0	3
女 性	0	0	0	2	1	3
計	0	0	2	3	1	6

10、職員勉強会状況

実施日	参加人数	テーマ
平成27年6月23日	17名	脱水について、バイタルサイン測定方法について
平成27年8月24日	11名	オリゴ糖を用いた健康管理について
平成28年3月22日	15名	失語症の理解

11、避難訓練実施状況

実施日	参加人数
平成27年 8月 6日	38名
平成27年 9月30日	37名
平成27年10月 7日	41名

12、研修参加状況

別紙1に掲載

13、行事等の状況

別紙2に掲載

1、平成27年度法人内部研修

NO	月日	研修名	受講者人数
1	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	新任職員研修	20名

2、平成27年度法人外部研修参加状況

NO	月日	研修名	受講者及び人数	部門
1	6月 3、4、5日	ユニットケア施設管理者研修	施設課長1名	長寿の郷
2	6月 4日	入所系介護職員研修	支援員1名	養護
3	6月13日	H27年度春期全道栄養士研修大会	管理栄養士1名	当別長寿園
4	6月14日	学校健康教育栄養士協議会福祉栄養士協議会合同専門研修会	栄養士1名	養護
5	6月18日	介護系リーダー研修・初級編	介護職員1名	長寿の郷
6	6月24日	H27年度算定基礎届事務講習会	庶務1名	長寿の郷
7	6月25日	リスクマネジメント研修①	介護支援専門員1名	長寿の郷
8	6月25日	危険物取扱者 保安講習(一般)	技能員1名	当別長寿園1名
9	7月 2日	入所系ケアマネ研修	介護支援専門員1名	長寿の郷
10	7月11日	H27年度在宅・介護保険施設等で働く看護職交流会	看護職員2名	当別長寿園・長寿の郷
11	7月13日	H27年度共済業務新任者研修会	庶務1名	長寿の郷
12	7月15、16日	H27年度石狩北部地区危険物安全協会当別支部研修会	施設課長1名	当別長寿園
13	8月6日	H27年度認知症ケアスキルアップ研修A	介護職員1名	長寿の郷
14	8月5、6日	H27年度新任介護職員研修	介護職員1名・支援員1名	長寿の郷・養護
15	9月 3日	H27年度給食施設栄養管理担当者	栄養士1名	養護
16	9月11日	「日本版CCRC構想」講演	総務課長1名施設課長3名	全事業所
17	9月24日	安全運転管理者講習	技能員1名	当別長寿園
18	9月30日、10月1日	H27年度看護師専門研修	看護職員1名	長寿の郷
19	10月15日	江別・石狩地域認知症見守りSOSネットワークシステム	生活相談員1名	長寿の郷
20	10月15日	H27年度給食施設調理従事者研修会	管理栄養士1名	長寿の郷
21	10月19日	H27年度北海道高齢者虐待防止推進研修会(施設編)	介護職員1名	当別長寿園
22	10月23日	H27年度福祉栄養士協議会	管理栄養士1名	長寿の郷
23	10月24日	H27年度全道栄養士研修大会	栄養士1名	養護
24	10月27日	H27年度介護保険法に基づく集団指導	施設課長2名	当別長寿園・長寿の郷
25	11月14、15日 11月28、29日	H27年度介護福祉士実習指導者講習会	介護職員1名	当別長寿園
26	11月17日	社会福祉施設における安全衛生対策	看護職員1名	長寿の郷
27	11月17日	H27年度江別保健所感染予防対策研修会	介護職員1名	当別長寿園
28	11月19、20日	H27年度北海道老人福祉施設協議会介護老人ホーム勉強会	生活相談員1名	養護
29	12月 3、4日	H27年度介護職員専門研修 I	介護職員1名	長寿の郷
30	12月10日	H27年度北海道江別保健所認定調査員現認研修 I	介護支援専門2名	当別長寿園・長寿の郷
31	12月15日	介護保険施設における転倒等の事故予防・再発予防研修会	介護支援専門1名	当別長寿園
32	1月13、14、15日	H27年度ユニットリーダー研修	介護職員1名	長寿の郷
33	1月30日	独身男性向き自分磨き講座	総務1名	法人本部
34	2月4日	当別町水防研修	総務課長1名総務1名	法人本部
35	2月7日～12日	H27年度ユニットリーダー研修実地研修	介護職員1名	長寿の郷

社会福祉法人当別長生会 平成27年度 事業・行事等実施状況

月／部門	共通部門		特別養護老人ホーム当別長寿園		養護老人ホーム長寿園		居宅介護支援事業所 結		デイサービスセンター 結		特別養護老人ホーム長寿の郷	
4月			1日 8日 15日 22日	開園記念日 喫茶、不在者投票(知事・道議) 逆デイ 誕生会、不在者投票(町長・町議)	1日 8日 9日 22日 23日	開園記念日 不在者投票(知事・道議) お料理サークル セブンイレブン訪問販売 不在者投票(町長・町議) 誕生会	8日	ケアマネ連絡協議会	1日 15～17日	開演記念日 町内外食行事	8日 23日	喫茶 音楽療法 喫茶、不在者投票(知事・道議)
5月	7、8日 23日 26日	平成26年度決算監査 第1回理事会 第1回評議員会 第2回理事会	1～30日 10日 20日 23日 27日 28日 11～15日	入所者健康診断 母の日 逆デイ 医療大吹奏楽部演奏会 誕生会 入居・入所判定会議 医療大歯学部実習	11日 13日 14日 21日 23日 27日	お花見見学 お料理サークル 医療大歯学部実習 セブンイレブン訪問販売 医療大吹奏楽部演奏会 誕生会	13日	ケアマネ連絡協議会			10日 13日 14日 28日 18日～22日 23日 28日	母の日 喫茶 音楽療法 音楽療法 百合が原公園見学 医療大吹奏楽部演奏会 入居・入所判定会議
6月			10日 17日 21日 24日 22～25日	喫茶 逆デイ 父の日 誕生会 医療大学歯学部実習	10日 11日 18日 24日 25日	お料理サークル セブンイレブン訪問販売 小樽工場見学 誕生会 水分補給勉強会	11日	ケアマネ連絡協議会	4日 16～19日 24～26日	誕生会 石狩・厚田ドライブ 父の日	3日 10日 11日 21日 25日	レストラン食 喫茶 音楽療法 父の日 音楽療法
7月	29、30日	第1四半期監事監査	8日 9日 15日 22日 24日 29日 8、9日 27～30日	外出レク わ音の会 逆デイ 喫茶 お料理会 誕生会、勉強会 当別高校インターンシップ 医療大学歯学部実習	9日 13日 22日 23日 29日 30日	セブンイレブン訪問販売 脱水勉強会 太美保育所来園 お料理サークル ショッピング① 誕生会・お茶会 ショッピング②	8日	ケアマネ連絡協議会	14～17日	太美・石狩浜・モエレドライブ	8日 9日 16日 22日 23日	高校生インターンシップ 音楽療法 セブンイレブン訪問販売 喫茶 音楽療法
8月			1～31日 6日 19日 22日 26日 27日 11、12日 17、18日 24～28日 25、26日 31日	利用者健診 避難訓練 逆デイ 夏祭り 誕生会 入居・入所判定会議 相談員入門実習(医療大) 相談員入門実習(医療大) 医療大学歯学部実習 当別中学校職場体験 医療大学歯学部実習	12日 13日 19日 22日 25、26日	おやつレク セブンイレブン訪問販売 お料理サークル 夏祭り 当別中学校職業体験	5日	ケアマネ連絡協議会	22日	夏祭り	6日 12日 13日 22日 17～28日 25、26日 27日	避難訓練 喫茶 セブンイレブン訪問販売 夏祭り 入所者健診 当別中学校職業体験 入居・入所判定会議
9月	18日	第1回総務委員会	2日 5日 9日 15日 16日 24日 25日 30日	救命講習 ゆとろ福祉祭り 喫茶 腰痛教室 逆デイ、敬老会 喫茶 医療大歯学部施設見学 自然災害訓練、誕生会	2日 3日 9日 10日 15日 16日 30日	救急救命 山下呉服店訪問販売 居酒屋 セブンイレブン訪問販売 腰痛教室 お料理サークル 火災避難訓練 自然災害訓練、敬老会、誕生会	2日 10日 15日 16日 30日	救急救命 ケアマネ連絡協議会 腰痛教室 火災避難訓練 自然災害訓練	2日 15日 24～30日 16日 30日	救急救命 腰痛教室 敬老会外食行事 火災避難訓練 自然災害訓練	2日 3日 5日 10日 15日 24日 30日	救急救命 音楽療法 ゆとろ福祉祭り セブンイレブン訪問販売 腰痛教室 喫茶 音楽療法 自然災害訓練
10月	7日 16、17日	第2回総務委員会 第3回理事会 第2四半期監事監査	7日 22日 30日 31日	火災避難訓練 喫茶 わ音の会 誕生会 当別町文化祭見学	8日 18日 26日 28日 31日 1～8日	セブンイレブン訪問販売 西当別中学校合唱部来園 わ音の会 誕生会 当別町文化祭見学 入所者健康診断	13日	ケアマネ連絡協議会	13～16日	紅葉見学	7日 8日 22日 31日	火災避難訓練 喫茶 セブンイレブン訪問販売 音楽療法 当別町文化祭見学
11月	24日 28日	第4回理事会 法人設立30周年記念 第1回役員協議会	1日～30日 4日 18日 25日 26日 12、13日	利用者健診 化粧療法 喫茶 寿司バイキング 誕生会 入居・入所判定会議 西当別中学職業体験	4日 11日 12日 18日 19日 25日	化粧療法 お料理サークル セブンイレブン訪問販売 寿司バイキング 山下呉服店訪問販売 誕生会	16日	ケアマネ連絡協議会	2日 18日	当別町文化祭見学 寿司バイキング	4日 11日 12日 18日 26日 12、13日	化粧療法 喫茶 音楽療法 セブンイレブン訪問販売 寿司バイキング 音楽療法 入居・入所判定会議 西当別中学職業体験
12月	22日	第5回理事会	2日 9日 12日 16日 24日	逆デイ、喫茶 鍋の日 マンドリン演奏 クリスマス会 誕生会	9日 10日 24日	鍋の日 セブンイレブン訪問販売 誕生会・クリスマス会	7日	ケアマネ連絡協議会	4日 9日 14～18日	誕生会 鍋の日 クリスマス会	2日 9日 12日 17日	喫茶の日 鍋の日 ボランティア慰問 マンドリン演奏 音楽療法
1月	12、13日 14日 18日 19日	第3四半期監事監査 第6回理事会 第2回評議員会 第7回理事会 第8回理事会	1日～3日 8日 13日 20日 21日 27日	正月行事食 鏡開き 逆デイ 鍋の日、初笑い会 わ音の会 誕生会	1日～3日 7日 14日 20日	正月行事食 新年会・誕生会 セブンイレブン訪問販売 鍋の日	15日	ケアマネ連絡協議会	6～8日 20日	新春初笑い会 鍋の日	1～3日 14日 20日	正月行事食 セブンイレブン訪問販売 音楽療法 鍋の日
2月	5日	第2回役員協議会 第9回理事会	1日～29日 3日 10日 17日 24日 25日	利用者健診 節分豆まき 逆デイ、喫茶 鍋の日 誕生会 入居・入所判定会議	1日 4日 17日 18日 24日	わ音の会 節分豆まき 鍋の日 セブンイレブン訪問販売 誕生会	10日	ケアマネ連絡協議会	2～4日 9日 17日	節分豆まき ラフターヨガ 鍋の日	3日 10日 17日 18日 8日～23日 25日	節分豆まき 喫茶 鍋の日 セブンイレブン訪問販売 入居者健診 入居・入所判定会議
3月	23日 28日	第10回理事会 第3回評議員会 第11回理事会	2日 9日 12日 16日 30日	ひな祭り 逆デイ、喫茶 わ音の会 鍋の日 誕生会	9日 10日 16日 17日 30日	お料理サークル わ音の会 鍋の日 セブンイレブン訪問販売 火災避難訓練 誕生会	9日	ケアマネ連絡協議会	1～3日	ひな祭り	3日 10日 15日	ひな祭り セブンイレブン訪問販売 鍋の日